

公益社団法人石川県獣医師会令和5年度事業計画書

公益社団法人として社会のニーズに応えるため、組織基盤の強化、管理体制の整備を図り、公益目的事業の着実な推進、効果的な普及啓発に努めるとともに、効率的な組織運営と会計処理に努める。

基本方針

- (1) 公益社団法人としての社会的責任を果たすため、公益目的事業を効果的、効率的に推進する。
- (2) 県民ニーズを把握するため、各種会議等に参加するとともに、公開セミナー等を積極的に開催する。
- (3) 公益社団法人の適正な事業実施に資するため、規則、規定等の見直し、整備に務める。
- (4) 獣医師倫理の普及啓発並びに定着を図る。

I 公益目的事業

(人と動物が共生する社会環境の健全な発展を目的とする事業)

公益社団法人としての社会的使命に基づき、獣医師の専門知識・技術を生かし、公衆衛生の向上、人獣共通感染症の予防、畜産振興、動物愛護の普及啓発を通し、人と動物がよりよく共生する社会づくりを目指す。

1 公衆衛生の向上に関する事業

(1) 狂犬病予防対策事業

(ア) 狂犬病予防注射

人や犬をはじめとした重要な人獣共通感染症である狂犬病の発生を未然に防止するため、定期的な集合注射及び個別注射の実施を推進する。

令和4年度狂犬病予防実施計画

項目	計画頭数	実施時期
集合注射	7,500頭	令和5年4月
個別注射	26,000頭	令和5年4月～令和6年3月

(イ) 狂犬病予防普及啓発

予防注射の重要性や実施日程等について、注射実施前から注射期間中、テレビ、ラジオ、市町広報等を介して、また、日常的には動物病院でのポスター掲示やチラシの配布を行い、広く県民への周知・啓発に努める。

令和5年度狂犬病等啓発広報実施計画

媒体	数量	実施時期
石川テレビ	20本	令和5年3月～4月
テレビ金沢	20本	〃
MROラジオ	30本	〃
ポスター・チラシ	狂犬病1万枚	令和5年4月～ 令和6年3月

(2) 人獣共通感染症の予防及び正しい知識の普及啓発事業

県内80カ所の動物病院でポスター掲示やチラシの配布を実施するほか、正しい知識の普及啓発を図るための県民を対象としたセミナー等を開催する。

(3) ジビエ処理施設における衛生対策及び衛生管理指導事業

ジビエ処理施設における衛生対策を万全にするため、獣医師会が施設に対する衛生管理指導を行い、ジビエ肉を介した人獣共通感染症や家畜伝染病の拡散を未然に防止する。また、ジビエ肉による食中毒の発生を未然に防止するため処理施設での監視指導を行い、ジビエ肉の安全・安心と公衆衛生の確保に寄与する。

2 安全な畜産物の生産・供給に関する事業

(1) 畜産振興事業

安心安全な畜産物を消費者に安定的に供給するため、家畜伝染病を予防し、悪性伝染病の発生を未然に防止するため、自衛防疫事業及び予防接種事業に協力することや、発生したときの感染拡大を防止するための防疫演習等に積極的に参加する。また、畜産関係団体が開催する畜産共進会に協賛し、家畜改良増殖を通じ畜産の振興・発展を図る。

(2) 家畜防疫に従事する獣医師養成確保修学資金給付事業

家畜防疫員の安定確保を目的に、獣医大学生に対し修学資金の給付を実施する。

令和5年度給付計画

項目	区分	人数	金額
継続	国立	0名	10万円/月
継続	私立	4名	18万円/月
新規	私立	1名	18万円/月

3 動物愛護保護活動に関する事業

動物の保健衛生、動物福祉及び動物愛護について獣医師自らが普及啓発する意義は大きく、社会や地域に貢献するために動物愛護思想並びに自然環境の保全に寄与し、人と動物が共生する豊かで健全な社会形成を推進するため、以下の事業を行う。

(1) 動物愛護フェスティバル開催事業

本会会員やNPO法人等の協力を得て、動物との接し方、しつけ方、健康診断等を通じ動物の愛護と適正な使用について広く県民に普及啓発することを目的に、動物愛護フェスティバル2023を以下の通りで実施する。

開催予定日 : 令和5年9月23日(土)

開催予定場所 : 西部緑地公園高塚園地(芝生広場)

参加予定団体等 : 石川県、金沢市、内灘町、その他NPO法人等多数

内容 : なりきり獣医さん、健康相談、乗馬体験、アジリティー、ワンちゃんのお手入れ等多くの催し

(2) 学校飼育動物愛護推進事業

小学校等における情操教育の一環として、飼育動物に対する正しい飼い方等の指導助言、飼育動物の健康診断、診療を通じ、いのちの大切さ・動物愛護の重要性について啓発するほか、モルモット飼育モデル校を選定し飼育指導を実施する。

(ア) 令和5年度は、金沢市、内灘町と契約することとしているが、本事業を県下一円で実施するため、他の市町にも働きかける。

(イ) 学校飼育動物を介する教育活動について、教育関係者、PTA、地区住民等を対象に公開セミナー等を開催して普及啓発を図る。

(3) 飼い主のいない猫の不妊・去勢支援事業

金沢市及び小松市からの委託を受け、飼い主のいない猫、いわゆる地域猫の不妊去勢手術を実施する。令和5年度は500頭を実施することとし、指定嘱託獣医師には40名を予定している。また、手術を依頼するボランティアの負担軽減のため、手術費用の一部を獣医師会が助成する。

(4) 負傷動物及び幼若動物等保護事業

道路、公園等の公共場所で収容した飼育者不明の負傷動物や幼若動物を治療するなどの保護管理を行うほか、これらの保護動物について飼養者やボランティアへの飼育指導等を実施する。

(5) 傷病鳥獣救護事業

県からの委託を受け、県民が保護した野生鳥獣を治療し、一定期間保護して自然回帰を図ることを通じ、広く県民に鳥獣保護思想の普及啓発を行う。

(6) 緊急災害時動物救護活動事業

緊急災害時に自治体、関係団体と連携して、若しくは自発的に支援・義援金募集活動や被災動物の保護、健康診断、治療及び相談等に従事するほか、獣医師や自治体職員、一般市民を対象とした研修会を開催する。また、県の主催する防災訓練や各種会議に積極的に参加する。

(7) マイクロチップ普及推進事業

マイクロチップの普及を図るため、動物愛護フェスティバルの会場においてパネル展示等の啓発活動を行うほか、会員動物病院においてマイクロチップの装着を推進するため、装着技術料の一部を助成する。

4 獣医事及び学術の向上を目的とする事業

(1) 獣医師人材育成及び獣医・畜産学術向上事業

毎年開催される中部地区獣医師大会を中部各県と共催するほか、三学会への研究発表を積極的に行う。また、会員に対し、静岡県が主催する中部獣医師大会及び三学会への積極的参加を促す。

- (ア) 中部地区獣医師大会・獣医学術中部地区学会
開催予定日 : 令和5年9月2日(土)3日(日)
開催予定場所: 静岡市
主催 : 公益社団法人静岡県獣医師会
- (イ) 講習会、研修会の開催
会員の学術の研鑽と獣医療技術の向上並びに畜産の振興、獣医公衆衛生の向上、動物愛護及び社会福祉の向上等を目的に各種講習会、研修会等を開催する。
- (ウ) 日本獣医師会が行う獣医師生涯研修事業への協力
獣医師専門職の人材育成及び質の確保と、最新の獣医療情報、知識技術を習得するため、日本獣医師会が開催する研修会、講習会等に協力する。

II その他事業 (会員の扶助等事業及び愛玩動物看護師養成支援事業)

- 1 相互扶助事業
 - (1) 会員の互助・福利厚生事業
定期集合狂犬病予防注射実施者の業務災害に対応するため、傷害保険や賠償責任保険に加入する。
 - (2) 表彰等事業
石川県獣医師会表彰規定に基づき功労者を表彰するほか、日本獣医師会長表彰、石川県知事表彰、叙勲、褒賞等に推薦する。
 - (3) 慶弔関係事業
石川県獣医師会慶弔規定に基づき、会員の慶弔、見舞金等を給付する。
 - (4) 会員相互の親睦事業の推進
 - (5) 獣医療証明様式等頒布事業
- 2 愛玩動物看護師養成支援事業
愛玩動物に係る獣医療の高度化、多様化が進む中、診療現場での愛玩動物看護師の果たす役割は非常に大きなものになっている。このような中、令和元年6月に愛玩動物看護師法が公布され愛玩動物看護師は国家資格となった。愛玩動物看護師は獣医療現場においては欠かすことのできない存在であり、その養成については獣医師及び獣医師会が積極的に関与し、質の高い看護師を養成する必要があることから以下の事業を実施する。
 - (1) 獣医師会会員動物病院における愛玩動物看護師養成学校学生の実習
 - (2) 愛玩動物看護師養成に係る講師の派遣
 - (3) 人材の発掘

Ⅲ 管理部門

1 会員の確保

少子化社会の進展に伴い本県における新卒獣医師は減少傾向にある。このため、入会勧誘活動に積極的に取組み本会会員の確保に務める。

2 会議等の開催

区分	開催回数	開催時期
定時総会	1	令和5年6月
理事会	4	6月、9月、12月、3月
監査会	2	5月、12月
三役会議	12	毎月1回
その他会議	随時	

3 支部・部会及び委員会活動の推進

各事業の推進並びに会員の資質の向上に努めるため、支部・部会及び委員会活動を積極的に推進する。

4 獣医師会報（県獣だより）の発刊

獣医・畜産技術の水準を高め、会員相互が切磋琢磨し獣医畜産や公衆衛生及びその他学術の振興に貢献するとともに、本会発展のための機関誌を発行する。

5 各種情報の提供

ホームページ等を積極的に活用し、会員のみならず広く県民に各種情報を提供する。